

政策目標の体系的整理

理念	大政策目標	中政策目標	個別政策目標例
<理念1> 人類の英知 を生む <small>((第2期基本計画)) 知の創造と活用により世 界に貢献できる国への実現</small>	<目標1> 飛躍知の発見・発明 <small>～未来を切り拓く多様な知識の蓄積・創造</small> <目標2> 科学技術の限界突破 <small>～人類の夢への挑戦と実現</small>	(1) 新しい原理・現象の発見・解明 (2) 非連続な技術革新の源泉となる知識の創造 (3) 世界最高水準のプロジェクトによる科学技術の牽引	世界的な競争の中で以下のような研究成果を創出 ①研究者の発意に基づく基礎研究による多様な知識の創造 ②異分野融合による新たな知識の創出 ③知識の統合による新たな知識体系の確立 ④人類の課題解決のための知識の創造 ①先端研究施設・設備を活用する限界の突破 ②宇宙・海洋・地球科学の限界領域の探求 ③超高温環境の克服により未来のエネルギー源となる安定な核融合反応の実現
<理念2> 国力の源泉 を創る <small>((第2期基本計画)) 国際競争力があり持続 的発展ができる国への実現</small>	<目標3> 環境と経済の両立 <small>～環境と経済を両立し持続可能な発展を実現</small>	(4) 地球温暖化・エネルギー問題の克服 (5) 環境と調和する循環型社会の実現	①世界で取組む地球観測と正確な気候変動予測と影響評価の実現 ②温暖化ガスを効果的に排出削減する技術の実用化 ③世界を先導する省エネルギー社会の実現 ④世界で利用される新たな環境調和型のエネルギー供給の実現 ⑤水素利用社会に向けた燃料電池の本格導入 ⑥世代を超えた安全な原子力の利用 ①我が国発のバイオマス利用技術による生物資源の有効利用 ②3R(発生抑制・再利用・リサイクル)による資源の有効利用と廃棄物の削減 ③持続可能な生態系の保全と利用 ④健全な水循環と持続可能な水利用 ⑤環境と調和する化学物質のリスク管理 ①光・モバイル・情報家電の強みを活かし世界を先導する次世代ネットワークの実現 ②モノとモノを情報でつなぎ便利に利用する電子タグの実用化 ③ライフスタイルに革命をもたらす次世代ロボットの実現 ④誰でもストレスなく簡単に使えるやさしいコミュニケーション技術の実用化 ⑤現在の半導体の動作限界を打ち破る革新的デバイスの実現 ⑥世界を惹き付けるデジタルコンテンツの制作・流通の加速化
<理念3> 健康と安全 を守る <small>((第2期基本計画)) 安心・安全で質の高い 生活のできる国への実現</small>	<目標4> イノベーター日本 <small>～革新を続ける強靭な経済・産業を実現</small> <目標5> 生涯はつらつ生活 <small>～子供から高齢者まで健康な日本を実現</small> <目標6> 安全が誇りとなる国 <small>～世界一安全な国・日本を実現</small>	(7) ものづくりナンバーワン国家の実現 (8) 科学技術により世界を勝ち抜く産業競争力の強化 (9) 国民を悩ます病の克服 (10) 誰もが元気に暮らせる社会の実現 (11) 国土と社会の安全確保 (12) 暮らしの安全確保	①ナノテクノロジーを駆使するものづくり革命 ②革新部材・バイオテクノロジーやITを駆使する先端ものづくりの実現 ③材料から製品・サービスまでの産業集積の強みを活かすものづくりの進化 ①国際競争力ある航空・宇宙利用・海洋利用技術の実現 ②日本と世界の食卓に提供される食料・食品づくり ○最小の資源・エネルギーと環境負荷で最大の附加值を生む製品・サービスの実現 ○バイオテクノロジーを駆使する医薬と医療機器・サービスの実現 (○印は、大政策目標4以外の政策目標の成果が国際競争力を確立するもの) ①ゲノム情報を活用した生体機能の解明により生活習慣病や難病を克服 ②免疫メカニズムの解明による免疫・アレルギー疾患の克服 ③バイオテクノロジーとITやナノテクノロジーを融合した新たな医療の実現 ①予防医学と食の機能性を駆使する生涯健康な生活を実現 ②脳科学の進歩によりこころとからだの健康を保ち、自立しあはづらとした生活を実現 ③失われた人体機能を補助・代替・再生する医療の実現 ④年齢や障害に関係なく楽しめるユニバーサル生活空間・社会環境の実現 ①災害に強い新たな減災・防災技術の実用化 ②既存のインフラや建物を活かした安全で調和のとれた国土・都市の実現 ③安全で快適な新しい交通・輸送システムを構築 ④各種テロを予防・抑止するための新たな対応技術の実用化 ⑤様々な海外からの脅威の侵入を事前かつ的確に監視・捕捉する技術の実用化 ⑥資源・燃料の安定供給 ①新興・再興感染症の克服 ②食の安全と信頼の確保 ③深刻化する犯罪から国民を守る新たな技術の実用化 ④堅固な情報セキュリティシステムの実現

*ユビキタスネット社会：あらゆるヒトやモノが、いつでも、どこでも情報通信技術で思い通りにつながることで、便利に安全・快適に暮らせる社会